

ちびっこ学級

本講座は、幼稚園や保育所の入園前の幼児とその保護者を対象として、親子のふれあいを図ることを目的に、渡部裕美子先生を講師に迎え、前期に五回、後期に八回実施しました。

講座では、楽器の演奏やリズム遊び、簡単な工作（小麦粘土やスノードームづくり）など、様々な行事を楽しみながら、親子のふれあいを深めました。

また、休憩時間には、渡部先生から子育てについてアドバイスや、受講生同士で情報交換するなど、和やかな雰囲気で開催することができました。



親子で「パクパク人形」づくりに挑戦

市民ハイキング （高尾山）



心地良い疲労感と達成感

本講座は、昨年十一月二十八日に「明治の森国定公園」の高尾山ハイキングを開催しました。

往路は、麓の清滝駅から中腹の高尾山駅までケーブルカーで移動。そこから徒歩で全員で頂上を目指しました。好天にも恵まれ、美しく見事な富士の眺望、確かな達成感を得ることができ、皆さん誰もが笑顔でした。

復路は、自由行動です。高尾山の顔・葉王院、天狗の腰掛杉やたこ杉等の観光スポットを巡ったり、名物の天狗焼などの絶品グルメを味わうなど、思い思いに晩秋の高尾山を満喫しました。

好間学

本講座は、好間にまつわる歴史、民俗、文学等を題材にしながら、地域の過去・現在・将来のまちづくりについて総合的に学ぶ全五回の講座です。

第二回目は、「考古学から探る往古（いにしえ）の好間」縄紋人の秩序を学ぶ」と題して、福島県考古学会顧問の馬目順一先生を講師に迎え、ご講義いただきました。

市内では最大規模を誇る愛谷遺跡から出土した縄文土器や土偶、遺跡の空撮写真などの豊富な資料とともに、先生の軽妙な切り口の講義に、受講生は、古代の好間に思いを馳せながら熱心に聞き入っていました。



真剣な表情で学ぶ受講生

正月玄関飾りづくり



自分だけのお正月玄関飾り

本講座は、昨年十二月二十六日に、市民講師の高橋政雄先生を講師に迎え、正月玄関飾りづくりを行いました。

二人一組になってのわらわら合奏、輪飾り、合編み、上掛け、稲穂など、南天やだいたいの材料は、互いに協力し合い、励まし合って完成しました。

受講生は、苦戦しながらも先生の丁寧な指導のもと、汗をにじませながら、見事な玄関飾りを完成させました。

成人式

平成二十九年好間地区成人式を、一月八日に好間公民館で開催しました。

式当日は、色鮮やかな振袖やスーツ姿の新成人八十三人が出席しました。

式典は、厳粛な雰囲気の中で執り行われ、吉田直一好間支所長が、市長からの新成人に贈ることばを読み上げ、新成人の間瀬友里愛さんに記念品を贈呈しました。

来賓代表の木田都城子市議会議員からの祝辞に続き、新成人を代表し、上遠野賞さんが誓いの言葉を述べました。



誓いの言葉を述べる新成人代表



華やかな衣装とあふれる笑顔

式典終了後には、新成人実行委員の皆さんが企画した記念行事『シン・成人くまだ会ったことのない君を探している』が開催され、中学校時代の恩師の先生を囲んで、クラスごとに記念写真を撮影しました。

その後、新成人と恩師の先生方は当時を振り返りながら、懐かしい思い出話に花を咲かせ、久しぶりの再会を歡び合っていました。

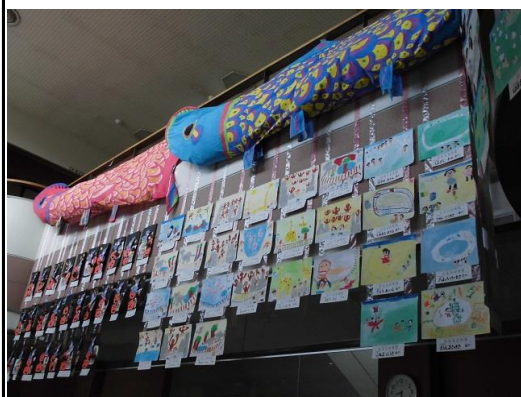
成人式の開催にあたっては、新成人四名と公民館運営審議会委員五名による実行委員会において、昨年九月より会議を重ねるなどして、準備を行ってきました。

会場には多くの来賓の方々が臨席し、地域を挙げて二十歳を迎えた新成人の門出を祝福しました。

好間地区 総合文化祭

第三十四回好間地区総合文化祭を、昨年十月二十二・二十三日（展示部発表会）、十月二十九日（ダンス交歓パーティー）、十一月三日（芸能部発表会）に好間公民館で開催しました。

好間地区文化協会に加盟するサークル・団体の皆さんが中心となって企画運営し、日頃の活動成果を披露しました。



文化祭に華を添えた園児の作品

文化祭期間中には、好間町にある幼稚園や保育所・園の年長園児の皆さんが制作した作品（絵・こいのぼり）が公民館玄関ロビーに飾りつけられ、館内の雰囲気盛り上げていました。

まちづくり 文化講演会



小宅先生の説明に聞き入る来場者

平成二十八年度まちづくり文化講演会を、三月五日に好間公民館で開催しました。

好間いわき明星大学地域基盤型客員教授の小宅幸一先生を迎え、「歴史・地域を学んで人・まちづくりへ」近代化と戦争が起こした日本の「しくじり」の側面を取り戻そう、好間で」と題し、講演いただきました。

先生は、明治政府がめざした地域のあり方、戦後の同市合併や歴史の変遷をたどりながら、地域学として「好間」固有の歴史や文化を、若い世代へ受け継ぐためには、必要が大切と熱く語りかけました。